



## 地震が発生したときの行動



### 1. 身を守りましょう

緊急地震速報が流れてから揺れが収まるまで姿勢を低くし、頭を守り、動かないようにしましょう。

### 2. 安全確保

家族の安全を確認し、火の元の確認、ブレーカーを落とし、ドアや窓を開け、出口を確保しましょう。

### 3. 情報収集・避難

スマホなどで情報収集し、今いる場所が安全かどうかを判断し、必要に応じて避難をしましょう。

また、事前に地震が発生したときにどこが危険からあらかじめ考えておきましょう。

必要に応じて建物の耐震化や家具の転倒・落下・移動防止対策を実施しましょう。



**垂井町の被害想定**  
最大震度は6弱、建物被害全壊349棟、半壊1,163棟、人的被害死者4人、負傷者175人、避難者1,528人となっています。また、地震の影響により、電気、水道、通信などライフラインの支障が想定されます。

南海トラフとは駿河湾から遠州灘、熊野灘、紀伊半島の南側の海域および土佐湾を経て日向灘沖までのフィリピン海プレートおよびユーラシアプレートが接する海底の溝状の地形を形成する区域になります。南海トラフ地震は約100〜150年間隔で繰り返し発生しており、前回の南海トラフ地震が発生してから70年以上が経過した現在では、次の南海トラフ地震発生時の切迫性が高まっています。



## 防災トピックス

### 南海トラフ地震に備える

問 企画調整課 生活安全係 ☎22-1152



## 消防署だより Fire Station Information

### 消火栓付近は駐車禁止です！

消火栓、防火水槽は、消火活動時に消防隊へ水を供給するために必要な施設です。消火栓や防火水槽付近に駐車しないよう、ご理解とご協力をお願いします。

#### 消防関係で駐車禁止している場所(道路交通法第45条)

- ・消火栓から5m以内の部分
- ・消防用防火水槽の吸水口もしくは吸管投入孔から5m以内の部分
- ・消防用防火水槽の側端またはこれらの道路に接する出入口から5m以内の部分
- ・指定消防水利(プール、池、井戸、河川など)の標識が設けられている位置から5m以内の部分

#### 垂井町消防出初式

- ▶とき/1月7日(日) 午前9時から
- ▶ところ/文化会館



問 不破消防組合消防本部 ☎23-2030



## 警察通信 Police Information

### 1月10日は「110番の日」

#### 緊急通報は「110番」

緊急の要件でない「運転免許更新手続き、道案内など」のお尋ねは最寄りの警察署・交番・駐在所へお尋ねください。

#### 携帯電話から「110番通報」する時の注意点

- 現場を離れず、その場から通報してください。
- 周囲の目標物を教えてください。
- 運転中は安全な場所に停車して通報してください。
- 県境からの通報の場合は、他県の通信指令室につながる場合があります。

#### 相談は「#9110」

困りごとなどで相談する時は、警察安全相談室「#9110」

※「#9110」は家庭電話・携帯電話でつながります。

※ダイヤル回線電話では利用できません

ので☎058-272-9110をご利用ください。

問 垂井警察署 ☎22-0110

